お客さまの幸せづくり
たましん

多摩信用金庫

第17回
多摩ブルー・グリーン賞
表彰式

tama blue green prize

BLUE
&
GREEN

2019.12.16
in Palace Hotel tachikawa

第17回 多摩ブルー・グリーン賞表彰式

次　第

■日時：2019年12月16日（月）午後3時00分から　■会場：パレスホテル立川 4階ローズルーム

開　　式

主催者挨拶　多摩信用金庫　理事長　八木 敏郎

表彰状授与　多摩ブルー賞表彰

多摩グリーン賞表彰

特別賞表彰　技術・製品部門特別賞　経済産業省関東経済産業局長賞
経営部門特別賞　東京都産業労働局長賞

講　　評　選考委員長 多摩大学 学長　寺島 実郎

来賓祝辞

閉　　式

＊受賞企業による写真撮影

以上

目　次

ごあいさつ …… 1

第17回 多摩ブルー・グリーン賞実施要項 …… 2

第17回 多摩ブルー・グリーン賞選考講評 …… 3

多摩ブルー賞（技術・製品部門）受賞者

◉**最優秀賞**　マイクロテック・ラボラトリー株式会社 …… 4
簡単で安全なロボットの実現に求められるダイレクトドライブモータ

◎**優秀賞**　株式会社 B-STORM …… 5
EC物流倉庫のピッキング作業効率を2倍向上させるカートシステムの開発

◎**優秀賞**　株式会社 VRC …… 6
人を中心に置いた持続可能な社会を実現する、3Dソリューション及びプラットフォーム事業

◎**多摩みらい賞**　株式会社 中央発明研究所 …… 7
3Dプリンター造形品の品質・強度向上シール剤及び含浸技術の開発

◎**多摩みらい賞**　東英工業株式会社 …… 8
高温超電導VSM（振動試料型磁力計）

◎**多摩みらい賞**　東京電子株式会社 …… 9
医療インプラントに最適な成膜用電源の開発

◎**技術・製品部門特別賞**　株式会社 舘野機械製作所 …… 10
高精度レンズ加工芯取機

多摩グリーン賞（経営部門）受賞者

◉**最優秀賞**　東京システム運輸ホールディングス株式会社 …… 11
10年で年商30億へ拡大したビジネスモデル NetDepot

◎**優秀賞**　株式会社 タウンキッチン …… 12
シェアオフィス等の企画運営による創業支援を通じたまちづくり事業

◎**優秀賞**　多摩冶金株式会社 …… 13
航空機部品の熱処理受託加工 ～海外大手メーカーからも選ばれる生産技術と社内体制の構築～

◎**多摩みらい賞**　株式会社 アトム精密 …… 14
海外人材の多様な活躍と多摩地域の企業への情報展開

◎**多摩みらい賞**　株式会社 シーズプレイス …… 15
行政や地域と連携し、社会的課題の解決と地域経済活性化に取り組むシーズプレイスの挑戦

◎**多摩みらい賞**　株式会社 やましたグリーン …… 16
「植木の里親」～植物の命をつなぐ人の和を広げる～

◎**経営部門特別賞**　株式会社 ヒーロー …… 17
「エンターテイメントBBQ」～地域とともにアウトドアで顔が見えるまちづくり～

●多摩ブルー・グリーン倶楽部紹介 …… 18

私たち多摩信用金庫は たまの力を応援します

ごあいさつ

多摩の地域経済の振興に寄与することを目的に実施しております「多摩ブルー・グリーン賞」は、おかげさまで2003年のスタートから17回目を迎えることができました。

本賞は、地域で活躍する中小企業の優れた技術や経営手腕を評価し、表彰することで、地域企業による技術開発や経営戦略創造の活力を生み出し、地域経済がより活性化されることを願い実施しています。

今回は、多摩ブルー賞と多摩グリーン賞合わせて135件と多くのご応募をいただき、第１回からの応募総数は延べ2,374件、受賞者は延べ200件となりました。これもひとえにこれまでご応募いただきました多くの方々、選考委員の方々、また、ご後援をいただきました支援機関の方々のお力によるものと心より感謝申し上げます。

今回より、多摩大学学長である寺島実郎氏を選考委員長としてお迎えし、ビジネスとシンクタンク活動の現場にて、世界と日本の時代環境の変化と向き合い、直面する課題に挑戦されている幅広い知見・本質的な視点から、受賞者を答申いただいております。

さらに、多摩地域の明るい未来の実現に向けて、成長性・発展性などで評価の高い事業者を表彰する「多摩みらい賞」を新たに創設しました。「令和」新時代にふさわしい表彰制度となるよう、皆さまとともに育てていきたいと存じます。

今後も、たましんは、「たまの力」の発展のため、地域の課題解決インフラとしての役割を果たすとともに、多摩地域への貢献度を高めてまいります。

今後も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

多摩信用金庫
理事長　八木 敏郎

第17回 多摩ブルー・グリーン賞実施要項

多摩地域の中小企業の活性化と地域経済の振興に寄与することを目的に、中小企業、団体または個人事業主の皆さまが開発した、優れた「技術や製品」、新しい「ビジネスモデル」を通じて地域経済の発展に貢献した事業者を表彰します。

表彰内容・対象部門

多摩ブルー賞【技術・製品部門】

最優秀賞［1件］……表彰状・盾 副賞 100万円

優秀賞［数件］……表彰状・盾 副賞 50万円

優れた技術や製品等により地域経済の発展に貢献した、もしくは貢献が見込まれる中小企業、団体または個人事業主を表彰します（既に発表もしくは実用化されているものを対象とします。）。

多摩みらい賞［数件］…… 表彰状・盾 副賞 10万円

第1次選考通過企業のうち、選考基準の総合評価が優良と認められ、成長性・発展性などで特筆すべきことの評価が高い中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

多摩グリーン賞【経営部門】

最優秀賞［1件］……表彰状・盾 副賞 100万円

優秀賞［数件］……表彰状・盾 副賞 50万円

新しいビジネスモデルにより地域経済の発展に貢献した中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

多摩みらい賞［数件］…… 表彰状・盾 副賞 10万円

第1次選考通過企業のうち、選考基準の総合評価が優良と認められ、成長性・発展性などで特筆すべきことの評価が高い中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

特別賞

【技術・製品部門特別賞】

◎経済産業省関東経済産業局長賞（1件） 表彰状

多摩ブルー賞第1次選考通過企業のうち、独自性・革新性などで特筆すべきことの評価が最も高い中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

【経営部門特別賞】

◎東京都産業労働局長賞（1件） 表彰状

多摩グリーン賞第1次選考通過企業のうち、独自性・革新性などで特筆すべきことの評価が最も高い中小企業、団体または個人事業主を表彰します。

※上記以外の特別賞を設ける場合がございます。

選考方法	学識経験者などで構成される選考委員会において厳正かつ公正に選考します。
選考基準	各部門の選考にあたっては、応募内容に関し、以下の選考基準の各項目を総合的に勘案して行います。 **「独自性・革新性」、「市場性・収益性」、「成長性・発展性」、「社会性・地域性」**
選考日程	応募期間 2019年5月13日（月）～7月31日（水） 第1次選考 2019年8月19日（月）～ 応募書類による選考 第2次選考 2019年10月9日（水） 第1次選考通過者によるプレゼンテーション選考 最終選考 第2次選考の結果を踏まえ、各賞の該当者を選出
選考委員会	●選考委員長／寺島 実郎 多摩大学 学長 ●副選考委員長／市川 晴久 電気通信大学 特任教授 名誉教授 松本 祐一 多摩大学 教授 ●選考委員／竹村 勝 経済産業省関東経済産業局 地域経済部地域振興課長 向井 一弘 東京都産業労働局 商工部創業支援課長 水元 和成 （地独）東京都立産業技術研究センター 多摩テクノプラザ 総合支援課長 傳田 純 東京都商工会連合会 専務理事 中村 二朗 NTTアドバンステクノロジ（株） グローバル事業本部 ビジネスユニット長 田中 敏夫 （一社）東京都中小企業診断士協会 三多摩支部長 八城 守 東京中小企業投資育成（株） 業務第二部長 髙橋 陽子 （公社）日本フィランソロピー協会 理事長 下村 和夫 日本弁理士会 関東会 東京委員会副委員長（多摩部会長） 藤津 勝一 信金中央金庫 地域・中小企業研究所 主任研究員 一丸 忠靖 日本経済新聞社 多摩支局長 原田 悟 東京新聞 立川支局長 ［順不同］

選考委員長
多摩大学 学長
寺島 実郎

第17回 多摩ブルー・グリーン賞 選考講評

2003年から始まった「多摩ブルー・グリーン賞」は、今年で17回目の開催となった。今年は「多摩ブルー賞」に61件、「多摩グリーン賞」に74件、合計135件と多くの応募があり、多摩地域の産業の力強さ、底力、そして創意工夫など弛まぬ企業努力を感じている。

15名の専門家で構成する多摩ブルー・グリーン賞選考委員会は、厳正な選考を重ねた結果、「多摩ブルー賞（技術・製品部門）」の最優秀賞1件、優秀賞2件、多摩みらい賞3件と特別賞1件、「多摩グリーン賞（経営部門）」の最優秀賞1件、優秀賞2件、多摩みらい賞3件と特別賞1件を決定し、主催者である多摩信用金庫に答申した。

「多摩ブルー賞」の受賞内容については、EC物流倉庫のピッキングカートシステムの開発、高速3Dモデリング処理技術と3Dスキャナーシステムの開発、3Dプリンター造形品の品質・強度向上シール剤及び含浸技術の開発、高温超電導磁石を使用した振動試料型磁力計の開発、高周波パルス電源と生膜技術の開発等、独創性や革新性に富んだ開発技術の高さを感じた。

甲乙つけがたい中、ロボット分野への用途に広がりが期待できる「マイクロテック・ラボラトリー株式会社」の“簡単で安全なロボットの実現に求められるダイレクトドライブモータ”の技術・製品を高く評価し、最優秀賞に決定した。

「多摩グリーン賞」については、シェアオフィス等による創業支援を通じたまちづくり事業、航空機部品など高い生産技術が必要とされる熱処理受託加工事業、外国人材の多様な活躍によって企業価値が向上したものづくり事業、行政や地域との連携により「多様な働き方」を通じた保育所運営・就労支援事業、植物への新たな価値観、社会ニーズを捉えた地域貢献型の造園事業等、社会問題を着眼点にした独自性のあるビジネスの展開には目を見張るものがあった。

選考では、大手にはできないシェアリング・エコノミー型のビジネスモデルとして独自性がある「東京システム運輸ホールディングス株式会社」の“10年で年商30億へ拡大したビジネスモデルNetDepot”を高く評価し、最優秀賞に決定した。

今回より、この選考に関わり、多摩地域の様々な企業の技術開発に対する取組みや創意工夫を凝らした経営努力を肌で感じることができた。

世界における日本の存在の埋没、日本経済の長きに渡る停滞や人口減少・少子高齢社会到来による不透明感が漂う中、意欲ある事業者が新たな事業の創出にチャレンジする姿、日本の産業の発展に寄与しようとする志、地域と共存共栄するダイバーシティの取組み、SDGsを意識したビジネスモデルの構築など特筆すべき取組みが多くあった。

社会の構造変化に合わせたビジネスモデルに切り替えていくのは、それほど容易なことではない。そして、発想の転換は企業の経営者だけに求められていることではない。異次元の高齢化に合わせて日本全体の社会システムをいかに改革していくのか。一人ひとりの生き方から日本全体の社会構造まで、ものの見方を本当の意味で転換していかなければ、変化に追いついていけなくなっていくのである。

異次元の高齢化社会を迎える日本において、日本独自の持続可能な社会システムの構築が必要である。本賞を通じて、多摩地域の企業など産業界、大学など高等研究機関、国や地方公共団体の参画・支援を得て、多摩地域における新たな社会の創造的参画者の結集するプラットフォームを共に創り上げていきたい。

応募件数：135件

●多摩ブルー賞【技術・製品部門】… 61件 ／ 多摩グリーン賞【経営部門】… 74件

表彰件数

●多摩ブルー賞【技術・製品部門】… 最優秀賞１件／優秀賞２件／多摩みらい賞３件
●多摩グリーン賞【経営部門】… 最優秀賞１件／優秀賞２件／多摩みらい賞３件
●特別賞 技術・製品部門特別賞 … 経済産業省関東経済産業局長賞１件
経営部門特別賞 … 東京都産業労働局長賞１件

最優秀賞

多摩ブルー賞【技術・製品部門】

マイクロテック・ラボラトリー株式会社

簡単で安全なロボットの実現に求められる ダイレクトドライブモータ

近年、少子高齢化により労働者人口が減少し、産業用ロボットの必要性が高まっています。その中でも、人型サービスロボットや手術支援ロボット等、人との共存環境に適した「人間共存型ロボット」が導入される機会が増えてきました。

ロボットの動作において、駆動源になるのはモータです。駆動部ごとにモータを配置し、高トルクを出すために減速機（ギヤ）と組合せて使用しています。しかし、ロボット分野の発展にともない、モータ及び減速機のさらなる小型化・高トルク化・機械動作音や摩擦音の低騒音化等が求められています。

そこで当社は、新たなコア材料・高性能磁石の採用、高密度な巻線技術、精密組込技術の開発により、人間共存型ロボット向けのモータ（ダイレクトドライブモータ）を開発しました。これにより、小型で威圧感がなく、高出力・ギヤレスによる静音や滑らかな動作ができるようになり、簡単にロボットに搭載することが可能となりました。また、中空軸機構を採用しているため、内部にケーブルや光（レーザ）を通すことも可能になりました。種々のロボット用途として、個別カスタマイズにも対応することができます。

当社のダイレクトドライブモータを使用することにより、これまで対応できなかったロボットの制御動作や、新しいニーズへのブレークスルーに大きく寄与することが期待されます。

会社概要

代表取締役社長	二関　智司		
本社所在地	〒252-0318　神奈川県相模原市南区上鶴間本町8-1-46		
業務内容	ロータリーエンコーダ、μDDモータの開発・製造・販売		
資本金	4,250万円	沿革	創業　1981年
主な販売・受注先	（株）ハーモニックドライブシステムズ、（株）ミツトヨ、ソニー（株）		
従業員数	正社員：34名（パート・アルバイト：30名）　平均年齢：40歳		

連絡先

担当者	管理部　馬場　貴大		
URL	https://www.mtl.co.jp		
E-mail	baba@mtl.co.jp		
TEL	042-746-0123	FAX	042-746-0960

優秀賞

多摩ブルー賞【技術・製品部門】

株式会社 B-STORM

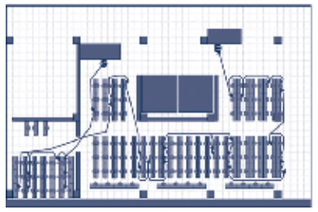
EC物流倉庫のピッキング作業効率を 2倍向上させるカートシステムの開発

当社は2017年11月に電気通信大学発ベンチャーとして設立し、先端技術を駆使して近年急速に拡大してきたEC物流システムに対し、倉庫内の人手に頼ったピッキング作業の高効率化を東京システム運輸HD（NetDepot）様のご協力をいただき、通販倉庫に最適の「カートピッキングシステム」を共同開発し導入することができました。

今回開発したピッキングシステムは、既に運用されているオーダーシートやHandy Terminalなど既存の倉庫システムをそのまま活用し、従来のシングルピッキングに対して、8オーダーを同時に処理するマルチピッキングにより効率を2倍向上させることができました。その手段は8オーダーのピッキング経路をカートに搭載されたタブレットで、独自の手法で走行経路の最適化計算を行い、従来のシングルピッキングに対しピッキング走行経路が1/3となり、作業時間が1/2に短縮されました。また、タブレットのピッキングガイドと連動して8個のオリコンそれぞれにピッキング数量をLED表示するとともに、照明付き確認釦を設置してピッキングミスを削減し作業の正確性を向上いたしました。

さらに顧客の各倉庫の棚レイアウトマップ作成と、各製品ロケーションの位置をX,Y座標に変換するツールを独自開発することにより、導入時間短縮と経費削減ができシステムの拡販ができるようになりました。

マルチピッキングカート システム PS-1000



独自アルゴリズムによる経路探索

ピッキングガイドタブレット表示

会社概要

代表取締役会長	志村　則彰		
本社所在地	〒182-0026　東京都調布市小島町1-1-1 UECアライアンスセンター409号		
業務内容	無線通信機械器具製造業		
資本金	8,624万円	沿革	創業　2017年
主な販売・受注先	東京システム運輸ホールディングス（株）		
従業員数	正社員：10名（パート・アルバイト：3名）　平均年齢：50歳		

連絡先

担当者	管理部　大島　龍子		
URL	https://www.b-stormuec.com		
E-mail	oshima.r@b-storm.jp		
TEL	042-444-1222	FAX	042-444-1222

優秀賞

多摩ブルー賞【技術・製品部門】

株式会社 VRC

人を中心に置いた持続可能な社会を実現する、3Dソリューション及びプラットフォーム事業

【近年の背景】

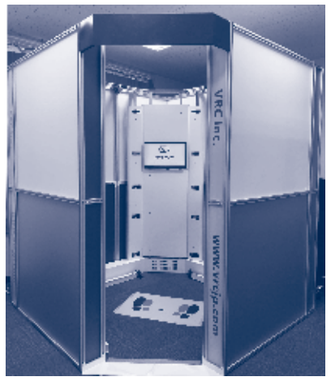
近年AR及びVRの世界が認知され始めましたが、人体を3Dデータとしてデジタル化できる環境は十分ではありません。普及の障害となっている原因は、既存の人体3Dスキャナーシステムでは、装置が大掛かりで高価格であるうえ、撮影時間や3Dデータを構築する処理時間が長く、画像品質が低いところです。

【高速人体3Dスキャナーシステム　ShunX-Ⅱの完成】

当社は、画像処理技術の研究者であった創業者のコア技術をベースに独自の高速3Dモデリング処理技術を開発し、その技術を搭載した人体3Dスキャナーシステム「ShunX-Ⅱ」を完成させました。全身をわずか0.5秒で撮影でき、更に撮影データを20秒で3Dモデリング化できます。また、カメラ数も大幅に削減しながらも高品位の3D画像を得ることができます。プリントシール機のようなブースで気軽に撮影でき、その場でリアルアバター（ユーザー自身の全身3Dアバター）を得ることができます。

【当社の今後】

当社は、人体３Dアバターの生成から利用まで一貫した3Dソリューションを提供するため、3Dスキャナー装置事業、3Dプラットフォーム事業の双方を両輪で動かす新しいビジネスモデルを実践しております。まずは日本市場で、次に中国市場、ゆくゆくクロスボーダービジネスで世界規模の事業展開を行う予定です。



瞬X-Ⅱ

会社概要			
代表取締役	謝　英弟		
本社所在地	〒192-0046　東京都八王子市明神町2-26-9		
業務内容	3Dスキャナーの開発・販売、3D関連アプリケーション、コンテンツの開発販売、3D撮影サービス		
資本金	6,600万円	沿革	創業　2016年
主な販売・受注先	(株)NTTドコモ、(株)スクウェア・エニックス、東芝テック(株)、(株)ワントゥーテン、(株)NTTデータ、(株)富士通ソーシアルサイエンスラボラトリ		
従業員数	正社員：9名（パート・アルバイト：1名）　平均年齢：39.2歳		

連絡先			
担当者	管理部　佐々木　俊恵		
URL	https://www.vrcjp.com		
E-mail	pr@vrcjp.com		
TEL	042-649-1595	FAX	042-633-4934

多摩みらい賞

多摩ブルー賞【技術・製品部門】

株式会社 中央発明研究所

3Dプリンター造形品の品質・強度向上シール剤及び含浸技術の開発

昨今、自動車部品やその他部品の試作段階では金型設計よりコスト面・納期面・形状の自由度等が優れた3Dプリンター造形品を活用する企業が多くなっています。造形品自体はナイロン製が最も多く、次いで金属やその他樹脂、石膏などが使用されています。

しかし最も使用されるナイロン自体に吸湿性があり、吸湿することで柔らかくなり当初の強度を保てず試作として使いにくいという問題があります。さらにどんな母材でも薄肉にすると微少な貫通孔ができてしまい、耐圧部品には気密性を付与する必要があります。

そこで吸湿を抑えるために造形品の寸法変化がなく（膜厚数μm）、防湿性を付与するコーティング剤の開発から販売まで一貫して行っています。また同様にコーティング剤で寸法変化なく表面の凹凸部分のみを封止して平らにしたいというニーズがあります。実際に試作用のジェットエンジン部や自動車のマニホールドで処理を行い、流体が通る試作品には必要な処理となっています。

さらに当社の含浸技術を生かしてさまざまな母材の封孔処理を行っています。特に石膏の造形品については強度向上のため含浸処理を行いました。市場に既にある強度を上げる薬剤は造形品表面から1～2mm程度しか浸透しないのに対して、浸透性の高い含浸剤で含浸することで99%以上の空隙を埋め、強度を大幅に向上させることに貢献しています。

会社概要			
代表取締役	曽我　夏人		
本社所在地	〒190-1201　東京都西多摩郡瑞穂町二本木539		
業務内容	含浸及び真空に関する研究開発及び製造販売並びに、受託含浸加工		
資本金	3,000万円	沿革	創業　1969年
主な販売・受注先	日産自動車(株)、本田技研工業(株)、ヤマハ発動機(株)		
従業員数	正社員：49名（パート・アルバイト：7名）　平均年齢：44歳		

連絡先			
担当者	技術部　加藤　順一		
URL	http://www.chuhatsu.co.jp		
E-mail	gijyutsu-ka@chuhatsu.co.jp		
TEL	042-557-4901	FAX	042-557-3910

多摩ブルー賞【技術・製品部門】

東英工業株式会社

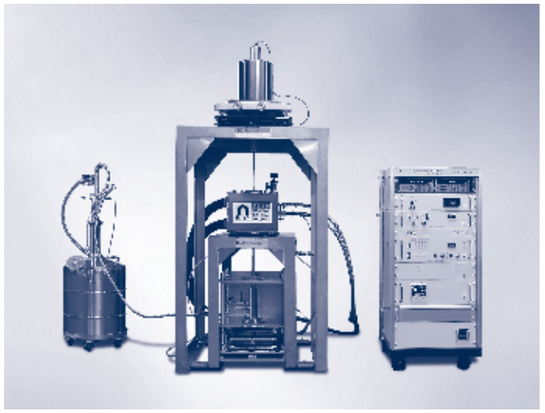
高温超電導VSM（振動試料型磁力計）

本製品は、世界で初めて高温超電導電磁石をVSM（振動試料型磁力計）に採用した磁石の性能を測定する装置です。

磁石の性能は磁石に磁界を印加しながら磁束密度を計測することで得られる磁化曲線から判定します。従来の電磁石型VSMの印加磁界は約2T、超電導磁石型VSMを用いることで6T以上の磁界を印加することが可能ですが、磁化曲線の測定に2時間程度もかかっていました。

本製品の高温超電導磁石型VSMは、高温超電導電磁石を採用することで磁界印加速度が飛躍的に向上し、約6Tの磁界を印加しながら最速5分程度で磁化曲線を測定することが可能となりました。また、従来の電磁石は約2トンと大型でしたが、高温超電導磁石は約200kgと小型、軽量となっています。

本製品を用いることで、EV・HEVなどの自動車用モーターやエアコン用モーターに使用されている、数ある磁石の中でも最も高い磁気エネルギー積を持つネオジム磁石の性能も短時間で測定が可能です。モーターの高性能化にはネオジム磁石の高性能化が必須となっており、モーターの高性能化の開発に寄与することで省電力化に貢献できると考えています。



会社概要

代表取締役社長	鴨池　勝明		
本社所在地	〒194-0035　東京都町田市忠生1-8-13		
業務内容	磁気計測機器、制御機器、試験用機器、特殊電源機器等の開発、設計、製造、販売		
資本金	2,000万円	沿革	創業　1949年
主な販売・受注先	信越化学工業（株）、TDK（株）、トヨタ自動車（株）		
従業員数	正社員：20名（パート・アルバイト：7名）　平均年齢：56歳		

連絡先

担当者	磁性部　有泉　豊徳		
URL	http://toeikogyo.co.jp		
E-mail	t.ariizumi@toeikogyo.co.jp		
TEL	042-791-1211	FAX	042-792-0490

多摩ブルー賞【技術・製品部門】

東京電子株式会社

医療インプラントに最適な成膜用電源の開発

人々の生活に浸透してきた人工歯根、人工関節等の医療用インプラントですが、従来製法では表面処理に難があり細菌感染あるいは耐久性等に課題があります。その課題を解決するための表面処理としてDLC（ダイアモンドライクカーボン）をインプラントにHiPIMS（大電力マグネトロンスパッタリング）を使い成膜し抗菌性、耐久性を高める手法が注目を浴びております。しかしながらHiPIMS 法も大電力出力のため異常放電による欠陥の可能性、短パルスのため生産性が劣る等、現時点では完璧な手法とは言い切れません。

当社では独自のパルス技術でそのHiPIMS法の弱点を補う新しいHiPIMS用パルス電源を開発しました（図1）。本来のHiPIMSの大電力パルスにより高密度プラズマがもたらす高硬度、高密着生、高平滑性の膜質に加え、更にその性能を高めるためのHF-HiPIMSパルス（特許取得済み）を投入することで（図2）異常放電を抑制させる効果があり、また、平均電力増加により成膜レートをあげ生産性を大幅に向上させることができます。当社のHF-HiPIMS用パルス電源により高性能のDLC成膜を医療インプラントに行うことができ、健やかでより良い生活の貢献につながっていきます。また、その他にも電子デバイス、半導体製造、自動車部品等、市場が大きい分野への高機能成膜が実現できます。

図1：HF-HiPIMS電源

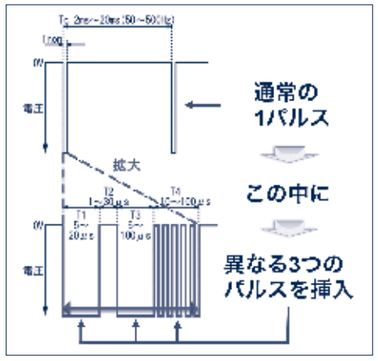


図2：HFパルス

会社概要

代表取締役	黒岩　雅英		
本社所在地	〒185-0012　東京都国分寺市本町2-22-7		
業務内容	成膜用電源設計製造・真空機器設計製造		
資本金	3,000万円	沿革	創業　1953年
主な販売・受注先	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構、（株）日立ハイテクノロジーズ		
従業員数	正社員：15名（パート・アルバイト：3名）　平均年齢：42歳		

連絡先

担当者	黒岩　雅英		
URL	https://toel.co.jp		
E-mail	kuroiwa@toel.co.jp		
TEL	042-329-5090	FAX	042-329-5091

特別賞

多摩ブルー賞【技術・製品部門】　経済産業省関東経済産業局長賞

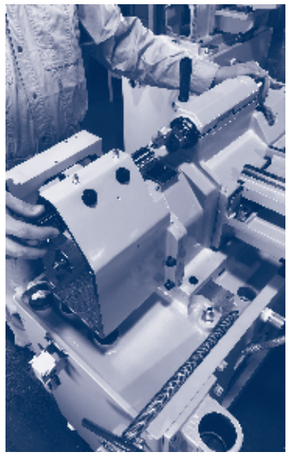
株式会社 舘野機械製作所

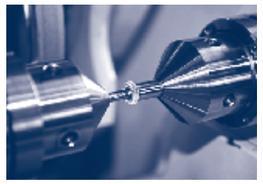
高精度レンズ加工芯取機

「レンズ」というと一般的に、一眼レフ等のカメラレンズを連想しがちですが、天体望遠鏡、衛星、自動車、監視カメラ、内視鏡等の医療分野等、レンズが使用されている業界は我々の生活に深く関わっており、その精度は各分野の発展にともない、年々高く求められています。そのために、レンズ芯取加工において、光軸（レンズ凸部）に対し、どれだけ正確に外周が加工できているかが重要となります。レンズの加工精度を高めるために、弊社のレンズ芯取機はさまざまな市場の変化に対応すべく幾度となく改良と修正を重ね、μ精度までの加工精度を実現しました。

近年、自動運転技術やコネクテッドカーによってIoT化が進む自動車業界では、ADAS先進運転技術システムの進化により車載用カメラの市場がより「安全性」の確保を前提に急拡大しています。当社としては今後、デジタルカメラ用レンズで培った加工技術を生かし、車載用カメラレンズ市場へのシフトをより一層強化して受注につなげていく方針です。

自動車産業では自動運転技術の進展にともない画像処理の高精度化が求められており、高精度なレンズ加工が不可欠となりますが、その他に治安向上のため監視カメラの設置数増加及び画像処理の高精度化は、日本国内に限らず、海外においても必要となることが予想されます。当社としても今後更に海外市場を含めた受注獲得に向け、これらの分野において、より一層の研究・開発を進めていきたいと考えています。





会社概要			
代表取締役社長	舘野　芳栄		
本社所在地	〒115-0045　東京都北区赤羽2-41-4-102		
業務内容	光学機械の設計・製作・販売		
資本金	8,000万円	沿革	創業　1947年
主な販売・受注先	（株）ニコン、富士フイルム（株）、オリンパス（株）、ソニー（株）		
従業員数	正社員：53名　平均年齢：40歳		

連絡先			
担当者	営業部　舘野　容幸		
URL	http://www.tateno-machinery.co.jp		
E-mail	hiro-tateno@tateno-machinery.co.jp		
TEL	042-646-2121	FAX	042-645-6332

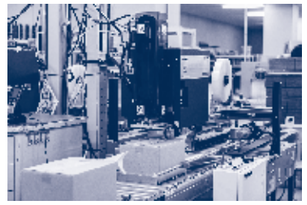
最優秀賞

多摩グリーン賞【経営部門】

東京システム運輸ホールディングス株式会社

10年で年商30億へ拡大したビジネスモデル NetDepot

小規模EC向け物流サービスを月額1坪6,500円からスタートし、10年で年商30億となっています。ブランド営業戦略として、ネットデポを商標登録し、一般の人々に受け入れやすいようにしています。1.写真スタジオを設置し撮影サービスを開始しています。2.フランチャイズ展開として同業他社に情報システム、商標権、作業ノウハウを貸与し全国展開をしています。3.温度管理に対応し、−20度までの冷蔵冷凍商材を取り扱えるようにしています。4.薬事法改正により、第1種医薬品も通販できるようになり、管理薬剤師の駐在やGS1バーコードのシステム対応をしています。5.リサイクル、リユースを意識して、返品商品や不良在庫商品の買取業務を行なっています。6.都内の立地を利用し、バックヤード物流としてチェーン店や近隣の店舗の在庫保管や配送業務を行っています。7.労働環境の改善策として、駅近物件、空調設備、照明設備、休憩室のラウンジ化をしています。8.大手EC事業者との連携をしています。9.生産性向上、人手不足を解消するために、設備投資を行いました。自動梱包機を導入し生産性、品質の向上を図っています。10.マルチピッキングカートの開発に携わっています。デジタルピッキングシステムやRFIDの利用開発も予定しています。11.現在の拠点は、自主運営が昭島・新板橋・新高島平・横浜・相模原・南大沢、全国展開の他社FCが京都・名古屋・大阪・川口の全10拠点。契約累計実績450社以上になっています。



会社概要			
代表取締役社長	河端　常男		
本社所在地	〒207-0015　東京都東大和市中央3-861-1		
業務内容	総合物流業		
資本金	8,000万円	沿革	創業　1967年
主な販売・受注先	国分首都圏（株）、（株）東京堂、エスビー食品（株）、加藤産業（株）、（株）トモズ、吉田製薬（株）		
従業員数	正社員：230名（パート・アルバイト：920名）　平均年齢：39歳		

連絡先			
担当者	取締役執行役員　CIO　森谷　靖史		
URL	https://www.tokyo-system.co.jp		
E-mail	moriya@tokyo-system.co.jp		
TEL	042-562-1421	FAX	042-562-3601

優秀賞

多摩グリーン賞【経営部門】

株式会社 タウンキッチン

シェアオフィス等の企画運営による創業支援を通じたまちづくり事業

当社は、小金井・武蔵野・西東京・立川・小平等において、創業支援を通じた地域活性に取り組んでいます。創業相談やセミナーの開催、シェアオフィスやキッチンの創業支援施設の企画運営等を行い、ソフトとハードの両面から創業者をサポートしています。

現在10の創業支援施設を運営しており、有効活用されていない土地や建物を利活用し、女性・若者・シニア等多様な創業者に貸し出し、地域ニーズに合致した商品やサービスの提供を推進しています。

地域の創業機運醸成を図ることを目的に、創業者を紹介するウェブマガジン「リンジン」を発行し、創業見込者の裾野を広げています。さらに、創業者が地域に定着することを後押しするため、店舗や事務所物件の仲介を行う不動産事業を展開しています。こうした創業機運の醸成、インキュベーション、定着支援という創業者のライフサイクルに応じたサポートを、ワンストップで用意しています。

また、行政、大学、金融、鉄道といった地域のステークホルダーと協働しているのも特徴です。行政の政策目標や企業の課題解決と、弊社のビジネスモデルとの接合点を見出すことで、互いの強みを生かした事業展開を実現しています。

これらの事業を通じて、地域の経済振興や雇用創出、働き方改革、福祉や教育等の地域課題の解決、空き家等の利活用促進等、多くの社会的な意義を果たすことを目指しています。

会社概要			
代表取締役	北池　智一郎		
本社所在地	〒184-0002　東京都小金井市梶野町1-2-36		
業務内容	創業支援、シェアオフィス、不動産		
資本金	300万円	沿革	創業　2010年
主な販売・受注先	一般個人・法人（主に創業者等）		
従業員数	正社員：9名（パート・アルバイト：9名）　平均年齢：36歳		

連絡先			
担当者	広報企画部　國廣　愛佳		
URL	http://town-kitchen.com		
E-mail	info@town-kitchen.com		
TEL	0422-30-5800	FAX	0422-30-5800

優秀賞

多摩グリーン賞【経営部門】

多摩冶金株式会社

航空機部品の熱処理受託加工
～海外大手メーカーからも選ばれる生産技術と社内体制の構築～

当社は創業以来、70年近く金属熱処理を受託加工している専門加工業者です。金属熱処理とは、加熱と冷却の組合せにより、金属の硬さなどを調整するプロセスで、刀鍛冶でも利用された古来の技術です。この熱処理は、性質を変える加工方法であるため、見た目では品質の良し悪しが判断できず、プロセスの構築と認定取得が大事になります。

当社では、創業以来熱処理一筋で、地元の金属加工における熱処理需要に応えてきました。しかし2009年頃、リーマンショックで経験した将来への危機感から、新たな事業の柱を構築するべく、民間航空機業界への参入に大きく舵を切りました。民間航空機は近年、世界的に需要が高く、また一度生産ラインに組み込まれると、長期的な受注に繋がり経営環境が安定します。一方で、高度な品質保証体制や関連の認定取得・維持の難易度が非常に高いため、当時、航空機製造に向けた社内体制の改革が求められました。

そこで、当社では品証技術の人員を充実させ、結果、10年間で間接人員と直接人員の比率が4:6から、6:4まで変化しました。またその体制での努力も実り、国内でも希少な認定を多く取得し、航空機のジェットエンジンメーカー等、海外の大手メーカーからも選ばれる熱処理会社に成長しました。

今では、供給責任の自覚から、100年企業を展望に置き、人事施策を展開しています。例えば、新卒社員の積極採用を行い、毎年2～4人の新社会人を迎え入れています。さらには、次世代に合わせた働き方改革の努力も相まって、新卒社員の定着率100%を維持し、次の時代の体制づくりに励んでいます。

会社概要			
代表取締役社長	山田　毅		
本社所在地	〒208-0023　東京都武蔵村山市伊奈平2-77-1		
業務内容	金属加工業（金属熱処理）		
資本金	2,000万円	沿革	創業　1951年
主な販売・受注先	シーコム（株）、川崎重工業（株）		
従業員数	正社員：52名（パート・アルバイト：9名）　平均年齢：43歳		

連絡先			
担当者	総務グループ長　平岡　恵美子		
URL	http://tamayakin.co.jp		
E-mail	somu@tamayakin.co.jp		
TEL	042-560-4331	FAX	042-560-4550

多摩みらい賞

多摩グリーン賞【経営部門】

株式会社 アトム精密

海外人材の多様な活躍と多摩地域の企業への情報展開

当社は、“「No」と言わない「ものづくり」”をモットーに事業活動に取り組んでおります。

当社では、企業の技術力や価値を向上するために、独自ルートで海外の大学とインターンシップ契約を直接結び、雇用のミスマッチ改善を図っております。それにともない、外国人の受け入れや教育など総合的にまとめる企画運営室を2017年3月に新規に立ち上げ、外国人の在留資格の取得や居住場所などの身の回りのサポートを行っております。外国人を受け入れたことにより、外国人のみならず、日本人の従業員への教育体制を見直すきっかけとなりました。その他に、外国人材の雇用を開始したことにより、商社を通さずに部品を直接入手することができるようになり、品質の高い部品を入手することが可能となりました。

これらの結果、営業利益率を2017年より10%以上伸ばすことができ、当社の発展へとつなげることができております。

中小企業の海外人材の雇用においては、障壁が多く、雇用の実現に至らない場合もあります。そこで、地域の企業活性化に向けて多摩地域の企業（HFA会員企業）へ、当社の外国人材雇用のノウハウを提供しています。今後も、多摩地域の企業に向けた海外人材の活用を広めるべく活動を続け、当社のみならず、地域全体を力強く牽引できるよう邁進していく計画です。

会社概要			
代表取締役	一瀬　康剛		
本社所在地	〒193-0822　東京都八王子市弐分方町571-1		
業務内容	産業装置および設備の設計、製作		
資本金	9,000万円	沿革	創業　1981年
主な販売・受注先	東芝ITコントロールシステム（株）、東洋自動機（株）、ヒューグル開発（株）、富士電機エフテック（株）、三菱ケミカル（株）グループ、レーザーテック（株）		
従業員数	正社員：44名（パート・アルバイト等：13名）　平均年齢：44歳		

連絡先			
担当者	企画運営室　中久喜　功		
URL	http://www.atom-group.co.jp		
E-mail	nakakuki@atom-group.co.jp		
TEL	042-623-7050	FAX	042-623-7080

多摩みらい賞

多摩グリーン賞【経営部門】

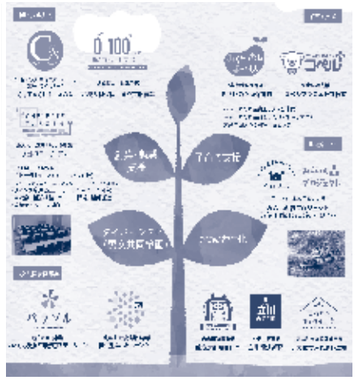
株式会社 シーズプレイス

行政や地域と連携し、社会的課題の解決と地域経済活性化に取り組むシーズプレイスの挑戦

当社のビジネスモデルは、生活者の視点から、職住近接、働き方改革、起業家創出、待機児童・少子化対策、女性活躍推進、地方創生、多様性の受容等、さまざまな「生活×仕事」にまつわる社会的課題の解決と地域経済の発展を両立させ、持続可能な社会を未来につないでいくことを目指しているものです。

少子高齢・人口減少社会における地域経済の発展、個人の豊かな生活、次世代が安心して暮らせる地域づくりのためにも、現在主流である「0か100かの働き方」を、「誰もがその人らしく活躍できる、0でも100でもない多様な働き方」へシフトし、優秀な人材の確保、多様な人材が活躍できる社会風土の醸成が必要です。そのために当社では、創業・就業支援事業、子育て支援事業、ダイバーシティ推進事業、地域活性化事業の4本柱で事業展開しています。

経営陣はじめ従業員の大半が現役世代の母親であり、当事者視点でニーズを捉え、日々迅速に意思決定を行い事業化しており、設立3年で9拠点を展開、売上げは初年度の約5倍、従業員も70名を超える企業に成長しました。また、幅広い人的ネットワークを活用し、適宜柔軟に業務連携や協力体制を構築して、採用コストを削減しながら事業推進しています。今後も行政や地域のさまざまな企業、団体や人材と連携し、暮らす地域で幸せに働く人を増やしていくため、これからも笑顔で挑戦しつづけていきます。



会社概要			
代表取締役	森林　育代		
本社所在地	〒190-0012　東京都立川市錦町1-4-4 サニービル2F		
業務内容	創業・就業支援、人材紹介業、企業主導型保育園運営、児童発達支援事業、公共施設管理運営、地域活性化事業、Web・広告デザイン　等		
資本金	400万円	沿革	創業　2016年
主な販売・受注先	個人のお客さま、近隣自治体、内閣府、（株）サンケイリビング新聞社、（株）コペル、（株）けやき出版、（株）花形商品研究所　等		
従業員数	正社員：14名（パート・アルバイト：60名）　平均年齢：47歳		

連絡先			
担当者	取締役副社長　石橋　由美子		
URL	https://csplace.co.jp		
E-mail	info@csplace.com		
TEL	042-512-9958	FAX	042-512-9957

多摩みらい賞

多摩グリーン賞【経営部門】

株式会社 やましたグリーン

「植木の里親」
～植物の命をつなぐ人の和を広げる～

愛情をもって育てた大切な植木。引越しや遺品整理など、さまざまな理由で伐採や処分せざるを得ないことがあります。大切な植木を処分するという選択をした場合、心に傷を負い、ずっと後悔している人が少なくありません。特に遺品整理では、家族との思い出の詰まった植木を処分することは、遺族の心に大きな傷や罪悪感を残してしまいます。そんな時に命を処分しないという選択ができるように「植木の里親」活動が生まれました。「植木の里親」活動は、育てられなくなった植物たちを当社で預かり、新たに育てたいという希望者につなぎ、引き渡し、里親になってもらう取り組みです。

これまで、植木を処分する相談を受けた時には伐採を行なっており、植木の命とともに当社が関わるチャンスもなくなっていました。しかし、この植木の里親活動では、引き取った植木が新たに引き取られていくことで、植栽工事や植栽後の剪定等の新しいビジネスチャンスが生まれ、植物の命とともに経済的な価値も続いていきます。

当社は、植木の命を大切に扱うこの活動を広げて、新しい価値を生み出すとともに、皆さまと「命」を考えるきっかけを増やします。目の前にある小さな植物にも、「命」を感じられる優しい心を育てていくことが、大きくは人類の平和、地球環境を守っていくと確信しております。当社の「植木の里親」活動は植物の命をつなぐ人の和を広げ、地球環境に貢献します。

会社概要			
代表取締役	山下　力人		
本社所在地	〒192-0154　東京都八王子市下恩方町1207-9		
業務内容	造園業		
資本金	50万円	沿革	創業　2008年
主な販売・受注先	個人		
従業員数	正社員：5名　平均年齢：29歳		

連絡先			
担当者	山下　力人		
URL	https://www.yamashitagreen.com		
E-mail	ry925@yamashitagreen.com		
TEL	0120-834-028	FAX	042-659-1122

特別賞

多摩グリーン賞【経営部門】　東京都産業労働局長賞

株式会社 ヒーロー

「エンターテイメントBBQ」
～地域とともにアウトドアで顔が見えるまちづくり～

1990年よりBBQ事業をスタートし、昨今ではグランピングブームでアウトドア業界に勢いが増す中、まだまだアウトドア未経験、潜在層の方々が多く、当社の施設でさまざまな体験を通して興味を持っていただき、その裾野を広げる活動を、今後も継続して行ってまいります。

主となる活動を3つご紹介させていただきます。1つ目は「手ぶらでBBQ」。1990年に日本初都市公園内で火器を使用したBBQスタイルの実現から、現在でも公共・民間の会場問わず、常に会場に適した地域性や環境に適したBBQスタイルを提案し、管理・運営を行っております。2つ目は、BBQの楽しい時間の中で、さらにエキストラの体験を通し、多くのコミュニケーションを生む「エンターテイメントBBQ」です。体を動かすプログラムではドッヂビー（ウレタン製フライングディスク）を使用したゲームを開催、STEP CAMP（防災プログラム）では、「楽しく備える!」をテーマに手近な燃料と少量の飲料水で炊飯を行う等のスキルを身につけていただけます。その他にも、リアル脱出ゲーム・釣り・ピザ焼き・映画等、環境特性を生かしたエンターテイメントを提供しています。3つ目は、当社ビジネスの鮮度を保つために随時アウトドア体験を全社員とその家族まで参加できる研修を開催。アウトドアを通じて家族やパートナーが笑顔で健康的な生活を送るようになることこそが、当社の使命と思っております。

会社概要			
代表取締役社長	岩崎　高之		
本社所在地	〒186-0002　東京都国立市東1-15-30 第5ビル3F		
業務内容	バーベキュー場の管理運営・アウトドアを身近に楽しめる環境の提供と提案		
資本金	6,000万円	沿革	創業　1985年
主な販売・受注先	京王電鉄（株）、昭和飛行機工業（株）、一般財団法人東京都公園協会、東京港埠頭（株）、東京急行（株）　等		
従業員数	正社員：38名（パート・アルバイト：200名）　平均年齢：30歳		

連絡先			
担当者	広報　天田　満美		
URL	https://www.herofield.com		
E-mail	amada@hero.co.jp		
TEL	042-501-9011	FAX	042-501-9012

多摩ブルー・グリーン倶楽部紹介

～受賞企業の「企業力」の集結が「たまの力」となる～

多摩ブルー・グリーン倶楽部は、受賞企業と選考委員、後援団体による組織です。受賞企業の経営課題の解決と相互連携および地域経済の振興を目的に設立され、例会や情報交換を通じて会員相互の連携を深めています。

多摩ブルー・グリーン倶楽部概要

目　　的	■ 多摩ブルー・グリーン賞受賞者の相互連携による経営課題の解決 ■ 地域中小企業の活性化と、経済の振興のための地域貢献 ■ 地域企業としての社会的使命の遂行
事業活動（主な活動等）	本倶楽部は、目的を達成するために次の事業を行います。 ■ 多摩ブルー・グリーン賞受賞企業の相互連携による経営課題の解決のための事業 ■ 地域中小企業活性化のための企画立案、および経済の振興のための地域貢献事業 ■ その他地域経済振興に関する諸事業
構　成　員	多摩ブルー・グリーン賞の最優秀賞・優秀賞・特別賞の受賞企業と、選考委員、支援機関、多摩地域の行政機関（2019年度企業会員数138先）

2019年度の主な活動

第27回 例会 《開催日：2019年4月17日（水）》

講演

中小企業のための知財戦略入門

直木賞受賞作品池井戸潤氏著『下町ロケット』の神谷弁護士のモデルとなった弁護士・弁理士である鮫島正洋氏に「中小企業のための知財戦略入門」と題し、お話をいただきました。

講師　弁護士・弁理士
鮫島 正洋 氏
（弁護士法人 内田・鮫島法律事務所 代表パートナー）

第28回 例会 《開催日：2019年10月25日（金）》

意見交換会　多摩ブルー・グリーン倶楽部 × 多摩地区大学就職研究会

「新卒採用」に関するグループディスカッション

会員企業の多くが経営課題の一つとしている「新卒採用」をテーマに、多摩地域17大学のキャリアセンター職員によって構成される「多摩地区大学就職研究会」と、会員企業との連携・相互理解と継続的な協力関係の構築を図るべく、グループディスカッションを行いました。

■「多摩地区大学就職研究会」加盟校
亜細亜大学、桜美林大学、杏林大学、実践女子大学、白百合女子大学、創価大学、拓殖大学、多摩大学、玉川大学、中央大学、帝京大学、東京経済大学、東京工科大学、法政大学、武蔵野大学、明星大学、和光大学（五十音順）

［2019年度事業テーマ　1. 新事業・相互理解　2. 採用・人財育成　3. 社会貢献］

事業1 採用・人財育成勉強会

経営課題の抽出、自社に必要な人材像の明確化、人材活用の方針策定など人材確保についての勉強会を行いました。

実施日 2019年7月19日（金）
参加会員 8社

事業2 電気通信大学就職交流会

電気通信大学との連携による就職交流会を実施しました。当日は、参加会員による事業紹介と学生との個別面談を行いました。

実施日 2019年9月19日（木）
会場 国立大学法人電気通信大学
参加会員 7社

事業3 明星大学「中小企業経営論」講義

明星大学経営学部の学生に講義を行いました。当日は、経営者の視点から「企業経営の実態」や「社会への貢献」などについてお話しいただきました。

実施日 2019年6月 4日（火）
7月23日（火）
会場 明星大学 日野校
参加会員 2社

事業4 法政大学「キャリアデザイン論」講義

法政大学経済・社会・現代福祉・スポーツ健康学部の学生に講義を行いました。当日は、「多摩地域で働くこと」などキャリアデザインについてお話しいただきました。

実施日 2019年7月1日（月）
会場 法政大学 多摩キャンパス
参加会員 2社

BLUE & GREEN

主　催

多摩信用金庫

後　援

▶経済産業省関東経済産業局、厚生労働省東京労働局、（独）中小企業基盤整備機構 関東本部、東京都、（地独）東京都立産業技術研究センター、（公財）東京都中小企業振興公社、（公財）東京しごと財団

▶八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町、相模原市

▶八王子商工会議所、武蔵野商工会議所、青梅商工会議所、立川商工会議所、むさし府中商工会議所、町田商工会議所、多摩商工会議所、相模原商工会議所

▶東京都商工会連合会、三鷹商工会、国分寺市商工会、日野市商工会、清瀬商工会、小平商工会、小金井市商工会、西東京商工会、狛江市商工会、調布市商工会、福生市商工会、東久留米市商工会、東村山市商工会、国立市商工会、あきる野商工会、東大和市商工会、武蔵村山市商工会、稲城市商工会、羽村市商工会、瑞穂町商工会、昭島市商工会、日の出町商工会

▶（一社）首都圏産業活性化協会、（一社）東京都信用金庫協会、（一社）東京都中小企業診断士協会三多摩支部、（公社）日本フィランソロピー協会、ＮＴＴアドバンステクノロジ（株）、（株）キャンパスクリエイト、サイバーシルクロード八王子、タマティーエルオー（株）、東京中小企業投資育成（株）、農工大ティー・エル・オー（株）、（株）まちづくり三鷹、信金中央金庫、信金キャピタル（株）、日本弁理士会関東会

▶国立大学法人電気通信大学、国立東京工業高等専門学校、明星大学、公立大学法人首都大学東京、多摩大学、東京経済大学、工学院大学

▶産経新聞多摩支局、時事通信社立川支局、日刊工業新聞社、日本経済新聞社多摩支局、毎日新聞多摩総局、読売新聞東京本社、朝日新聞立川支局、東京新聞立川支局

［順不同］

BLUE
&
GREEN

第17回
多摩ブルー・グリーン賞

未来につなげる

たまの力

多摩ブルー・グリーン賞事務局

〒190-0012 東京都立川市曙町2-38-5 立川ビジネスセンタービル6F　多摩信用金庫 価値創造事業部

TEL：042-526-7728（平日9：00～17：00）